学校番号	T3009

令和8年度　地理歴史科

教科	地歴	科目	地理総合	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	高等学校　新地理総合(帝国書院)，詳説現代地図　改訂版(二宮書店)						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地図は普段から見慣れているものと思います。平面の世界地図と立方体の地球儀を比べるだけでも、意外なことに気づきます。また、今日の国際的なニュースは、地政学的な発想から語られることが多いです。世界の国々・地域の特性を理解しつつ、グローバルに結びつきが深くなっている世界全体も視野にいれて学習し、日本の果たすべき役割について考えてみましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題を理解し、地図や地理情報システムなどを用いて、地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　地理的な課題の解決にむけて構想、考察する力や、構想したことを説明したり、議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
　地理に関わる課題を主体的に追及、解決し、多様な生活文化を尊重しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	①平面地図・立体地図を正しく読み取り、描ける技能を身につける。 ②テーマに沿った平面地図やグラフが作成できる技能を身につける。	世界の諸地域や国々の抱える問題について、歴史的・地理的、地政学的に考察し、自らの考え方を表現する。	①地図や表・グラフから実相を読み取る力を身につけ、また自分が調べた事を、文章や図やグラフを作り表現できる。②大阪に在住しながら、グローバルに考え行動しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第１節：地図でとらえる現代世界	[1]地図と地球儀 ①緯度と経度・時差と計算・地形図の見方・地図記号 [2]日本の領土・領域	a:基本用語を理解する。様々な地図の特性や緯度・経度に仕組みを理解する技能を身につける。国家の位置や領域を理解する。 b:位置や範囲、縮尺に着目して、目的や用途、内容に応じた活用方法を考察し、表現している。 c:地図を用い、より良い社会の実現のための課題に対して、主体的に解決に取り組む。	定期考査 確認テスト	定期考査 授業プリント	授業プリント 発言
		[3]大地形と小地形 [4]気候帯 ①その区分と特徴 ②温暖化による被害	a:基本用語を理解する。様々な地形・気候の特性や人間との関係を理解する技能を身につける。 b:地形や気候が、人間生活に与える影響・文化を考察し、表現している。 c:地形・気候図などを用いて、より良い社会建設のための主題解決に取り組む。	定期考査 確認テスト	定期考査 授業プリント	授業プリント 発言
	第２節：国際理解と国際協力	[1]自然環境からオセアニア・東南アジアを区分してみる。 [2]言語・宗教から中央アジア・西アジア・北アフリカ・インドを区分してみる。	a:基本用語を理解する。オセアニア・東南アジアの特性を理解する。 b:様々な特徴を持つオセアニアの気候・モンスーンの影響を受ける東南アジアの気候について、自然環境が人々に与える影響を考察し、どのように利用しているのかを考察し、表現する。 c：世界三大宗教の生まれた背景や、ヒンズー教がインド社会に与えた文化的影響を考察し、多文化共生の視野に立って主題学習に取り組む。	定期考査 確認テスト	定期考査 授業プリント	授業プリント 発言
後期		[3]歴史的背景からラテンアメリカ・サハラ以南の南アフリカ・ロシアを区分してみる。	a:基本用語を理解する。 b:植民地国家からの独立を果たした国々であるが、旧宗主国の残した影響を整理し、多角的に考察する。 c:かつて社会主義国家であったロシアがどのような変遷をたどり、現在の形にたどり着くのかを、テーマに沿って主題学習に取り組み、発表する。	定期考査 確認テスト	定期考査 授業プリント	授業プリント 発言
	第３節：持続可能な地域づくり	[4]産業から、アングロアメリカ・東アジア・ヨーロッパを区分してみる。	a:基本用語の理解と使用 b:世界に大きな影響力を持つアングロアメリカの移民による国家の形成を、各民族の動向を絡ませながら整理する。 c:経済成長による、中国・韓国の生活の変化やEU統合前後の変化を主題学習として調べて発表する。	定期考査 確認テスト	定期考査 授業プリント	授業プリント 発言
		[1]SDGSから、その具体的目標と課題を考察する。 ①熱帯林破壊 ②地球温暖化 ③その他	a:基本用語の理解と使用 b:具体的な課題を選び、インターネットなどを通じて調べ、レポートにまとめる。 c:具体的な課題を選び、インターネットなどを通じて調べ、レポートにまとめる。	定期考査 確認テスト	定期考査 授業プリント	レポート 授業プリント 発言

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度